

非課税世帯

記入例 (4月入学者)

申請者 = 保護者 = 振込口座名義

○ 父 = 父母 = 父の口座

○ 母 = 父母 = 母の口座

× 父 = 父母 = 母の口座

原則として
振込口座は
申請者名義
のもの

様式第1号(第5関係)

※黒又は青のインク・ボールペンで記入のこと(消えるボールペンは不可)

高校生等奨学給付金受給申請書

(申請基準日 令和 2年 7月 1日) 申請書記入日 令和 2年 7月 15日

宮城県知事 殿

私は、高校生等奨学給付金の支給を受けたいので、裏面の留意事項を承諾の上、宮城県私立高校生等奨学給付金支給要綱第5の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

※ はじめに、次の4点を確認の上、口にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、宮城県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は宮城県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支弁対象ではありません。

※家計急変のみ 申請後に年収見込額に変更があった場合には申し出ます。

フリガナ	ミヤギ タロウ	住所	〒980-1234 電話番号(022) 211-22xx
申請者氏名 (保護者等)	宮城 太郎	住所	仙台市青葉区本町3-8-1
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他()		
区分	(いずれかを○で囲んでください。) 生業扶助受給・非課税 家計急変		
生業扶助の受給に関する誓約	※ 基準日現在、生業扶助を受給していない場合は、記名・押印してください。 私の世帯は、基準日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していないことを誓約します。 申請者氏名 宮城 太郎 宮城		
家計急変の状況 ※家計急変区分で申請する場合のみ	年収見込	続柄	家計急変前 円 家計急変後 円
	家計急変発生の日	令和 年 月 日	扶養人数 父・母・その他 人 父・母・その他 人
	家計急変理由		

対象となる高校生等	フリガナ	ミヤギ チョウナン	生年月日	昭和(平成) 15年 5月 12日生	学校記入欄
	氏名	宮城 長男	昭和平成	15年 5月 12日生	当該高校生等は、就学支援金受給資格者(見込者)又は高等学校等学び直しへの支援金の対象者であることを確認しました。 (学校担当者が確認印を押印する。)
	在学学校名	〇〇学園高等学校	在学期間	平成 31年 4月 1日 ~ 基準日	
	学校の種類等	高校・中等教育学校・高等専門学校 専修学校・各種学校・専攻科	通信制以外・通信制	科・学科・課程・学年・組など 普通科・総合コース・2年3組	
過去の高等学校等における在学期間等	学校名		在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数
	学校の種類等	通信制以外・通信制			回・なし・不明
	学校名		在学期間	年 月 日 ~ 年 月 日	
	学校の種類等	通信制以外・通信制			回・なし・不明

家族構成	対象となる高校生等との続柄	氏名	宮城 太郎	都道府県別税所得割額及び市町村民税所得割額の課税状況等	
		父(親権者)	宮城 太郎	<input type="checkbox"/> 生業扶助受給者 <input type="checkbox"/> 証明書添付 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 非課税相当	
		母(親権者)	宮城 花子	<input type="checkbox"/> 生業扶助受給者 <input type="checkbox"/> 証明書添付 <input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 非課税相当	
上記の保護者等に扶養される状況	15歳以上の兄弟姉妹	続柄	宮城 長女	在学学校名・学年 または職業	奨学給付金申請の有無
		氏名	宮城 長女	※正規雇用・正社員等で扶養親族である場合の手続きは、学校事務室にお問合せください。 学生生徒(中学生を除く) パート・アルバイト(低収入) 無職	有・無
		生年月日(年齢)	平成 10年 9月 10日生 (基準日現在 満 21歳)	学校名	「勤務先」は記入しない 国公立・私立
		種別	高校・中等教育学校・高等専門学校 専修学校・各種学校・専攻科・大学(院)	通信制以外 通信制	
上記の保護者等に扶養される状況	15歳以上の兄弟姉妹	続柄	宮城 二女	在学学校名・学年 または職業	奨学給付金申請の有無
		氏名	宮城 二女	※正規雇用・正社員等で扶養親族である場合の手続きは、学校事務室にお問合せください。 学生生徒(中学生を除く) パート・アルバイト(低収入) 無職	有・無
		生年月日(年齢)	平成 16年 7月 6日生 (基準日現在 満 15歳)	学校名	■■高等学校 1 国公立・私立
		種別	高校・中等教育学校・高等専門学校 専修学校・各種学校・専攻科・大学(院)	通信制以外 通信制	

審査欄	通信制以外・通信制	生業扶助 非課税 家計急変	第1子・第2子以降	給付額	学校確認①	学校確認②	私学・公益法人課
-----	-----------	---------------------	-----------	-----	-------	-------	----------

必ずチェック

申請者の
氏名記入は
3箇所

印鑑は
1箇所
シャチハタ不可

親権者が
複数いる場合は、
(父母の両方等)
全員を記入

親権者いない場合
または父母以外が
親権者の場合は、
上記の「申請者」
を記入

特別な事情により
父母の課税状況等
を確認できない場
合は、上記の「申
請者」を記入し、
扶養申立書(別紙
様式1)を提出

H 9.7.3から
H17.7.2生まれ
の者を記入
(保護者等の健康
保険の扶養親族を
記入)

別居していても保
護者等に扶養され
ている者は記入

学生生徒でアルバ
イト等をしている
場合は「学生生
徒」を選択

※正規雇用・正社
員等で保護者等の
扶養親族である場
合は、追加確認書
類が必要になる場
合があります。

生業扶助受給世帯

記入例 (4月入学者)

申請者 = 保護者 = 振込口座名義

- 父 = 父母 = 父の口座
- 母 = 父母 = 母の口座
- × 父 = 父母 = 母の口座

原則として
振込口座は
申請者名義
のもの

様式第1号(第5関係)

※黒又は青のインク・ボールペンで記入のこと(消えるボールペンは不可)

高校生等奨学給付金受給申請書

(申請基準日 令和 2年 7月 1日) 申請書記入日 令和 2年 7月 15日

宮城県知事 殿

私は、高校生等奨学給付金の支給を受けたいので、裏面の留意事項を承諾の上、宮城県私立高校生等奨学給付金支給要綱第5の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

※はじめに、次の4点を確認の上、口にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、宮城県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は宮城県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っていません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高中生等を除く))の支弁対象ではありません。

※家計急変のみ 申請後に年収見込額に変更があった場合には申し出ます。

フリガナ	ミヤギ タロウ	〒980-1234	電話番号(022) 211 - 22XXXX		
申請者氏名 (保護者等)	宮城 太郎	住所	仙台市青葉区本町3-8-1		
高校生等との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他()				
区分	(いずれかを○で囲んでください。) <input checked="" type="checkbox"/> 生業扶助受給・非課税 <input type="checkbox"/> 家計急変				
生業扶助の受給に関する誓約	※ 基準日現在、生業扶助を受給していない場合は、記名・押印してください。 私の世帯は、基準日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していないことを誓約します。 申請者氏名 _____ 印 _____				
家計急変の状況 ※家計急変区分で申請する場合のみ	年収見込	続柄	家計急変前	円	円
				円	円
	家計急変発生の日	令和 年 月 日	扶養人数	父・母・その他	父・母・その他
	家計急変理由				

対象となる高校生等	フリガナ	ミヤギ チョウナン	生年月日	昭和(平成) 15年 5月 12日生	学校記入欄	当該高校生等は、就学支援金受給資格者(見込者)又は高等学校等学び直しへの支援金の対象者であることを確認しました。 (学校担当者が確認印を押印する。)
	氏名	宮城 長男				
	在学学校名	〇〇学園高等学校	在学期間	平成 31年 4月 1日 ~ 基準日		
	学校の種類等	<input checked="" type="checkbox"/> 高校 中等教育学校・高等専門学校・専修学校・各種学校・専攻科	<input checked="" type="checkbox"/> 通信制以外・通信制	科・学科・課程・学年・進級など	普通科・総合コース	2年3組
	過去の高等学校等における在学期間等	学校名	在学期間	~ 年 月 日	在学中に給付金を受給した回数	回・なし・不明

家族構成	(父母等家計支持者)	対象となる高校生等との続柄	氏名	宮城 太郎	学校記入欄	<input checked="" type="checkbox"/> 生業扶助受給者 非課税 <input type="checkbox"/> 非課税相当 <input type="checkbox"/> 証明書添付 <input checked="" type="checkbox"/> 生業扶助受給者 非課税 <input type="checkbox"/> 非課税相当 <input type="checkbox"/> 証明書添付 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> 証明書添付
		父(親権者)	宮城 太郎			
		母(親権者)	宮城 花子			
		その他	()			
上記の保護者等に扶養されている15歳以上23歳未満の兄弟姉妹	続柄	氏名	宮城 長女	在学学校名・学年 または職業	奨学給付金申請の有無	
	兄(姉)	生年月日(年齢)	平成 10年 9月 10日生 (基準日現在 満 21歳)	学生生徒(中学生を除く。) <input checked="" type="checkbox"/> パート・アルバイト(低収入) <input type="checkbox"/> 無職	有・無	
	弟(妹)	学校名	「勤務先」は記入しない	学年	国公立・私立	
	種別	高校・中等教育学校・高等専門学校・専修学校・各種学校・専攻科・大学(院)	通信制以外	通信制		
上記の保護者等に扶養されている15歳以上23歳未満の兄弟姉妹	続柄	氏名	宮城 二女	在学学校名・学年 または職業	奨学給付金申請の有無	
	兄(姉)	生年月日(年齢)	平成 16年 7月 6日生 (基準日現在 満 15歳)	学生生徒(中学生を除く。) <input type="checkbox"/> パート・アルバイト(低収入) <input type="checkbox"/> 無職	有・無	
	弟(妹)	学校名	■■高等学校	1 学年	国公立(私立)	
	種別	高校・中等教育学校・高等専門学校・専修学校・各種学校・専攻科・大学(院)	<input checked="" type="checkbox"/> 通信制以外	通信制		

審査欄	通信制以外・通信制	生業扶助非課税家計急変	第1子・第2子以降	給付額	学校確認①	学校確認②	私学・公益法人課
-----	-----------	-------------	-----------	-----	-------	-------	----------

必ずチェック

申請者の氏名記入は2箇所

生業扶助を受給している場合は記入しないでください。

親権者が複数いる場合は、(父母の両方等)全員を記入

親権者いない場合または父母以外が親権者の場合は、上記の「申請者」を記入
特別な事情により父母の課税状況等を確認できない場合は、上記の「申請者」を記入し、扶養申立書(別紙様式1)を提出

H 9.7.3からH17.7.2生まれの者を記入(保護者等の健康保険の扶養親族を記入)

別居していても保護者等に扶養されている者は記入

学生生徒でアルバイト等をしている場合は「学生生徒」を選択

※正規雇用・正社員等で保護者等の扶養親族である場合は、追加確認書類が必要になる場合があります。

家計急変世帯

記入例 (4月入学者)

申請者 = 保護者 = 振込口座名義

○ 父 = 父母 = 父の口座

○ 母 = 父母 = 母の口座

× 父 = 父母 = 母の口座

原則として
振込口座は
申請者名義
のもの

必ずチェック
※全項目

様式第1号(第5関係)

※黒又は青のインク・ボールペンで記入のこと(消えるボールペンは不可)

高校生等奨学給付金受給申請書

(申請基準日 令和 2年 7月 1日) 申請書記入日 令和 2年 7月 15日

宮城県知事 殿

私は、高校生等奨学給付金の支給を受けたいので、裏面の留意事項を承諾の上、宮城県私立高校生等奨学給付金支給要綱第5の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

- ※はじめに、次の4点を確認の上、目印を付けてください。
- この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
 - この申請書に虚偽の記載があった場合は、宮城県の求めに従いその金額を即時返還します。
 - 私は宮城県以外の都道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
 - この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費(見学旅費又は特別育成費(母子生活支援施設の高校生等を除く))の支給対象ではありません。
 - ※家計急変のみ 申請後に年収見込額に変更があった場合には申し出ます。

申請者の氏名
記入は3箇所

印鑑は
1箇所
シャチハタ不可

●家計急変前の年収見込は、課税証明書等を確認して記入
●家計急変後の年収見込は、家計急変発生の日の翌月以降の1年間(家計急変発生の日が1日の場合は家計急変発生の日の属する月以降の1年間)の収入見込を記入

フリガナ	ミヤギ タロウ	住所	〒980-1234 電話番号(022) 211-1234
申請者氏名 (保護者等)	宮城 太郎	住所	仙台市青葉区本町3-3-1
高校生等との関係	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他()		
区分	(いずれかを○で囲んでください。) 生業扶助受給・非課税 家計急変		
生業扶助の受給に関する誓約	※ 基準日現在、生業扶助を受給していない場合は、記入・押印してください。 私の世帯は、基準日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していないことを誓約します。 申請者氏名 宮城 太郎		
家計急変の状況 ※家計急変区分で申請する場合のみ	年収見込	続柄	家計急変前
		父	5,500,000 円
		母	0 円
	家計急変発生日	令和 2年 6月 20日	扶養人数
		父・母・その他	4 人
	家計急変理由	勤めていた会社の業績が悪化し、給与が減少したため。	

親権者が複数いる場合は、(父母の両方等)全員を記入

親権者いない場合または父母以外が親権者の場合は、上記の「申請者」を記入

特別な事情により父母の課税状況等を確認できない場合は、上記の「申請者」を記入し、扶養申立書(別紙様式1)を提出

対象となる高校生等	フリガナ	ミヤギ チョウナン	生年月日	昭和(平成) 15年 5月 12日生	学校記入欄
	氏名	宮城 長男	昭和平成	15年 5月 12日生	当該高校生等は、就学支援金受給資格者(見込者)又は高等学校等学び直しへの支援金の対象者であることを確認しました。 (学校担当者が確認印を押印する。)
	在学学校名	〇〇学園高等学校	在学期間	平成 31年 4月 1日 ~ 基準日	
	学校の種類等	高校・中等教育学校・高等専門学校 専修学校・各種学校・専攻科	通信制以外・通信制	科・学科・課程・学年・組など 普通科・総合コース・2年3組	
過去の高等学校等における在学期間等	学校名		在学期間	~ 年 月 日	
	学校の種類等	通信制以外・通信制	在学中に給付金を受給した回数	回・なし・不明	
	学校名		在学期間	~ 年 月 日	
	学校の種類等	通信制以外・通信制	在学中に給付金を受給した回数	回・なし・不明	

H 9.7.3から H17.7.3生まれの者を記入(保護者等の健康保険の扶養親族を記入)

別居していても保護者等に扶養されている者は記入

学生生徒でアルバイト等をしている場合は「学生生徒」を選択

※正規雇用・正社員等で保護者等の扶養親族である場合は、追加確認書類が必要になる場合があります。

家族構成	(父母等家計支持者)	対象となる高校生等との続柄	氏名	学校記入欄	都道府県別税所得割額及び市町村民税所得割額の課税状況等	
		父(親権者)	宮城 太郎	<input type="checkbox"/> 生業扶助受給者 <input type="checkbox"/> 証明書添付	<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 非課税相当	
		母(親権者)	宮城 花子	<input type="checkbox"/> 生業扶助受給者 <input type="checkbox"/> 証明書添付	<input type="checkbox"/> 非課税 <input type="checkbox"/> 非課税相当	
れ上記の保護者等に扶養される状況	15歳以上23歳未満	続柄	氏名	在学学校名・学年 または職業	奨学給付金申請の有無	
		兄 姉	宮城 長女	※正規雇用・正社員等で扶養親族である場合の手続きは、学校事務室にお問合せください。 学生生徒(中学生を除く) パート・アルバイト(低収入) 無職	有・無	
		弟 妹	平成 10年 9月 10日生 (基準日現在 満 21 歳)	学校名 「勤務先」は記入しない	学年 国公立・私立	有・無
		兄 姉	宮城 二女	学生生徒(中学生を除く) パート・アルバイト(低収入) 無職	1 学年 国公立・私立	
弟 妹	平成 16年 7月 6日生 (基準日現在 満 15 歳)	学校名 ■■■高等学校	種類 高校・中等教育学校・高等専門学校 専修学校・各種学校・専攻科・大学(院)	通信制以外 通信制	有・無	

審査欄	通信制以外・通信制	生業扶助非課税家計急変	第1子・第2子以降	給付額	学校確認①	学校確認②	私学・公益法人課
-----	-----------	-------------	-----------	-----	-------	-------	----------